



334複合地区スローガン
輝く未来へ進化する
ライオンズ・ウィサーブ

334-B地区スローガン
“次なる100年へのバトンタッチ”
笑顔で地域と連携・ウィサーブ

岐阜西ライオンズクラブスローガン
青少年に夢を！ウィ・サーブ ウィ・スマイル

2017年 12月 第一例会 859回
12月12日(火) 於 ホテルグランヴェール岐山 12:15～

例会プログラム

第859回 通常例会

- | | | |
|----------------------|----------|---------|
| | 司 会 | L.豊田 |
| 1 開会ゴング | 会 長 | L.山田 |
| 2 国歌並びにライオンズクラブの歌斉唱 | | |
| 3 ゲスト及びビジターの紹介 接待委員長 | L.山崎 | |
| (福)日本聴導犬協会 訓練主任 | 矢澤 昌子 様 | |
| 4 慶祝行事(誕生日) | L.山田 | |
| 5 アワードの伝達 | L.山田 | |
| 6 会長挨拶 | L.山田 | |
| 6 日本聴導犬協会へ寄付金贈呈 | L.山田 | |
| 7 感謝状拝受 | L.山田 | |
| 8 スピーチ「聴導犬・介助犬の役割」 | | |
| (福)日本聴導犬協会 訓練主任 | 矢澤 昌子 様 | |
| < 食 事 > | | |
| 9 幹事報告 | 幹 事 | L.堀 |
| 10 各委員会報告 | | |
| 11 テールツイスター登場 | T.T.L.岩田 | |
| 12 出席報告 | 出席大会委員 | L.後藤(清) |
| 13 会計報告 | 会 計 | L.大橋 |
| 14 また会う日まで | | |
| 15 閉会ゴング | 会 長 | L.山田 |

会長・幹事報告

第859回 幹事報告

- 12月13日(水)第3回HZC・ZC会議がホテルグリーンパーク津において開催され、ZCL.水田、ZCAL.杉野の2名が出席致します。
- 12月5日(火)「岐阜市オンリーワンわたしたちの芸術祭」開会式がハートフルスクエアGに於いて開催され、会長L.山田、幹事L.堀、社会福祉委員長L.森田の3名が出席し、協賛金を贈呈し感謝状をいただきました。
- 2018年1月からライオン誌は年6回の隔月刊誌となり、その他に月刊のウェブマガジンを発行致します。紙媒体とウェブ媒体の双方の利点を生かして情報を発信していくとのことです。
- 第101回アメリカ・ラスベガス国際大会について
※早期登録は1月12(金)まで(配布資料参照)
参加ご希望の方は事務局までお申し出下さい。
- 事務局冬期休暇について
12月28日(木)～1月4日(木)
キャビネット事務局、ZC事務局の休局に順じます。
※緊急連絡先 幹事L.堀(090-3448-0257)

会計報告

ドネーション	7人	金額	35,000円
ファイン	3人	金額	13,000円
Boxファイン		金額	円
合計	10人	金額	48,000円

出席報告

会員数	51人
出席数	44人
出席率	86.3%

次回例会案内

日 時: 12月22日(金)18:00から
場 所: 岐阜都ホテル
例会名: 年末家族例会

慶祝行事

誕生日 9日 L.久世 裕之 10日 L.棚橋 義弘
16日 L.熊澤 光男

会長挨拶

会長挨拶

会長 L.山田 敏夫



寒くなってまいりました。本日のお昼の気温が6度前後とかの予報です。お風邪などひかれられないようにご注意のほどお願い致します。

本日は日本聴導犬協会訓練主任矢澤昌子様他スタッフの方においでいただいておりますので、後程矢澤様からスピーチを賜ります。よろしくお祈りします。

12月5日に岐阜市オンリーワンわたしたちの芸術祭の開会式がハートフルスクエアGにおいて開催されました。協賛金を贈呈し、感謝状をいただいてまいりましたのでご披露させていただきます。

次回12月22日の例会は年末家族例会です。多数のご家族様のご参加をお待ちしております。

特別記事

アワードの伝達



【拡大アワード】

7月1日～10月31日まで、正会員5名以上、女性会員3名以上、家族会員5名以上のいずれかに該当するクラブに贈られます。

日本聴導犬協会への寄付金贈呈式 並びに感謝状拝受



「盲導犬」・「聴導犬」・「介助犬」は目や耳や手足に障害のある方の生活をお手伝いする「ほじょ犬」です。身体障害者補助犬法に基づき認定された犬で、特別な訓練を受けています。障害のある方のパートナーであり、ペットではありません。

ほじょ犬は身体に障害のある方の自立と社会参加に欠かせません。きちんと訓練され管理も行われ、社会のマナーも守れます。

誕生祝



9日 L.久世 裕之 10日 L.棚橋 義弘
16日 L.熊澤 光男 おめでとうございます！



「聴導犬・介助犬の役割」デモンストレーション

聴導犬は、音が聞こえないまたは聞こえにくい人に、生活の中の必要な音を知らせます。玄関のチャイム音・FAX着信音・赤ちゃんの泣き声、などを聞き分けて教えます。やかんを火にかけてたり、お風呂を沸かす時、タイマーをセットしておけば、時間になってタイマー音を聴導犬が聞き、音のそばへ行くよう教えてくれます。タイマーのセットをしたことを忘れてしまってもちゃんと教えてくれるので事故にはなりません。

安心と安全の生活を送れます。

介助犬は手や足に障害のある人の日常生活動作をサポートします。車いすの生活では落とした物を拾うのは大変ですが、介助犬が落ちた物を拾って渡してくれたり、指示したものを持ってきたり、着脱衣の介助までも行ってくれます。

聴導犬や介助犬たちは補助動作によりユーザーさんから「ほめてもらえる」というゲーム感覚で仕事をします。私たちも補助動作の訓練ではとにかく「ほめること」をし、ワンちゃん達の意欲向上に努めています。



ベルの音をちゃんとタッチで伝えました。



なんと！靴下を脱がせることができます！

(福) 日本聴導犬協会 訓練主任 矢澤昌子
訓練生 鈴木茉凜
訓練生 野崎幸菜



矢澤様のお話中も大人しく待機



聴導犬PR犬として大活躍のふじちゃん(左)
介助犬候補犬として奮闘中のげんき君(右)

委員会報告

岐阜市「オンリーワンわたしたちの芸術祭」協賛

社会福祉委員長 L.森田勝也

平成29年12月5日(火) 13時00分～ オープニングセレモニー
ハートフルスクエア 2F に於いて
13時00分より、オープニングセレモニー開催
岐阜西LC 会長 L. 山田、 幹事 L. 堀、
社会福祉委員会委員長 L. 森田 が出席致しました。
オンリーワン実行委員長 五十川勝也氏挨拶
岐阜市福祉事務所長 中本一美氏挨拶
協賛金 贈与後 感謝状を授与され、
会長 L.山田が挨拶させて 頂きました。

今回で24回続く、芸術祭でした。
フロアーには、たくさんの 作品が
展示され、見学者もおられました。
規模が小さくなってきてるようですが、
今後も引き続き協賛出来るようにして
いけたらいいと思います。

